

作業計画と実績

2017年1月11日現在

月日	曜日	予定 (12/19週間予定表より)	実績
12月19日	月	・超小型衛星(J-SSOD#5)放出作業	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【継続実施中】</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET) </div> <div style="width: 45%;"> <p>【継続実施中】</p> <p>○船内利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・PS-TEPC機能確認作業 (12/14~) <p>○船外利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線バーストの観測(CALET) </div> </div>
12月20日	火		
12月21日	水		
12月22日	木	・超小型衛星(J-SSOD#5)放出後作業 ・超小型衛星(J-SSOD#6)放出準備作業	
12月23日	金		
12月24日	土		
12月25日	日		

日付は日本時間

- 略語
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

作業計画と実績

2017年1月11日現在

月日	曜日	予定 (12/26週間予定表より)	実績
12月26日	月		PS-TEPC 機能確認 作業
12月27日	火	・超小型衛星(J-SSOD#6)放出準備作業	
12月28日	水	・超小型衛星(J-SSOD#6)放出準備作業	PS-TEPC 実験
12月29日	木		
12月30日	金		
12月31日	土		
1月1日	日		

日付は日本時間

- 略語 PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

作業計画と実績

2017年1月11日現在

月日	曜日	予定 (1/2週間予定表より)	実績
1月2日	月	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)
1月3日	火	・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)	・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)
1月4日	水	・Area PADLES ・PS-TEPC実験	・Area PADLES ・PS-TEPC実験
1月5日	木	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP)
1月6日	金	・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験	・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験
1月7日	土	・高エネルギー電子・ガンマ線パーストの観測(CALET)	・高エネルギー電子・ガンマ線パーストの観測(CALET)
1月8日	日		

日付は日本時間

- 略語
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
 - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
 - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 - PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者:佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
 - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 - ExHAM: 簡易曝露実験装置
 - CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置